

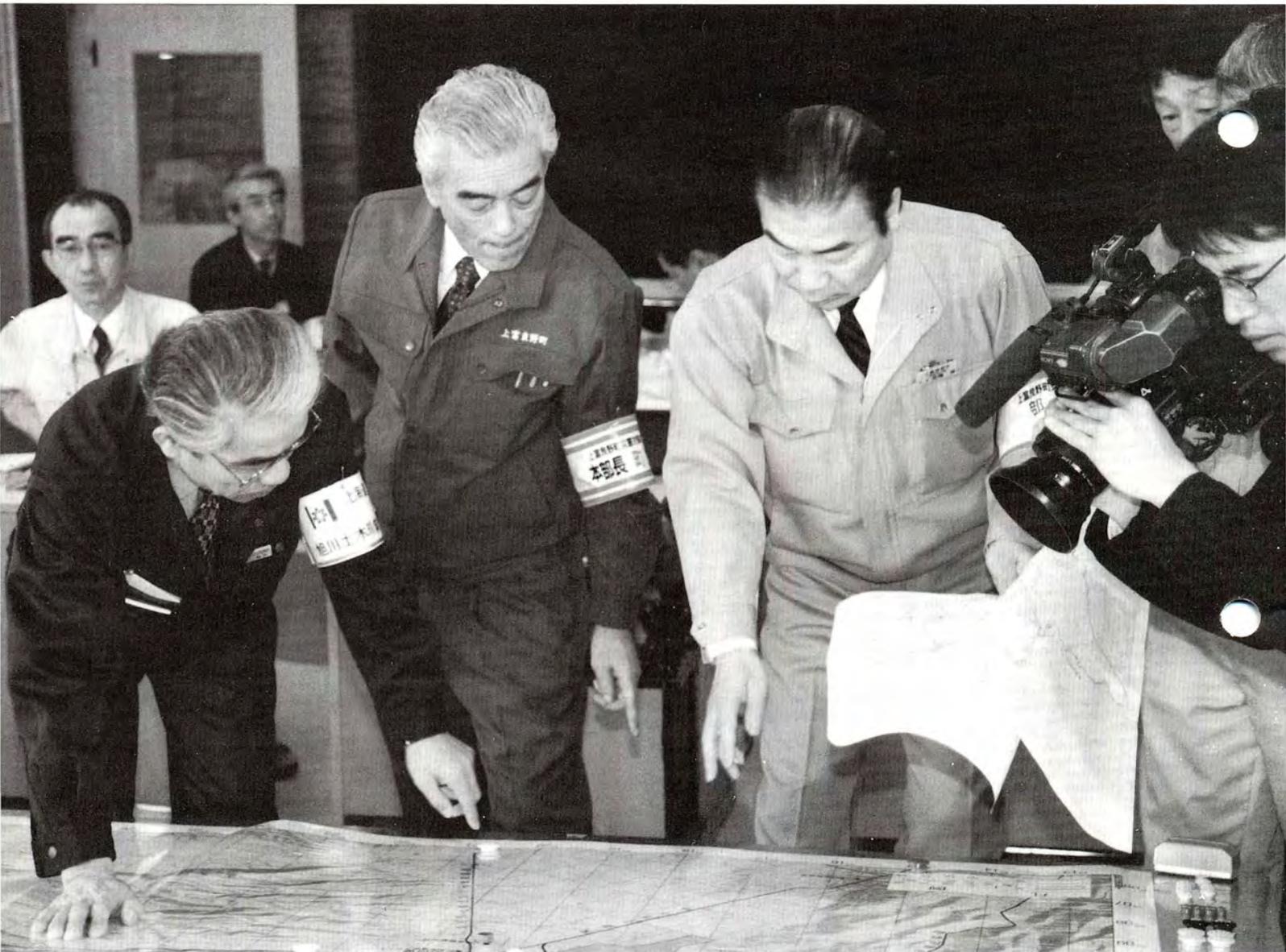
かみふるの

2001 -

3

No.502

特集 「まちづくり Talk21」



災害対策本部「図上訓練」

—十勝岳噴火総合防災訓練—

KAMIFURANO

農業・商工業・観光が 一体となった町づくりを

高松さん―実は広報かみふらの一月号の取材を受けたとき、広報広聴係長に「町長さんと話しをするにはどうしたらいいのかしら」と聞いたところ、早速調整していただき今日実現してうれしく思います。お忙しい中私たちのために時間を取っていただきありがとうございます。

町長さん食ながらで結構ですが、まず一番目に伺いたいのは、厳しい状況にある農業に対してど

のような思いを持っておられるのか伺います。

町長―やはり問題は国際競争の中での輸入自由化、農畜産物を自由に輸入して販売できるということと、ろろが大きな問題の一つであり、価格の低迷があげられる。農家の皆さんは、経営の基盤整備、規模拡大に伴う起債（借金）、加えて農地価格の暴落などで農業経営が非常に厳しい状況になっている。昭和41年当時の農地価格と比較すると



町長 おぎし・たかお

町長

三分の一にも満たないほど土地の価格が暴落している。農業経営の安定化を図るには、生産コストをいかに下げるかにあると思う。農機具購入のコスト削減を図るための営農団地の形成も含めながらこれからの農業整備を判断していかなくてはならないと思っている。旬ちゃん―それから今商店街もかなり厳しいですよ。空き店舗が

いっぱい増えていますが、その中で観光も含めた商工業をどのようにお考えなのかお聞かせください。

町長―仮称ですが「商業振興措置条例」の策定を進めており、商店の建て替え、改修等の一部助成策や、商店街の統一化を図ることができないか考えています。

観光事業は、広域の中で推進していく必要があると考えています。しかし各自治体の地域観光は整備していかなくてはならないので、それは観光協会を中心とした組織の中で、どうあるべきかを考えていかなければならない。これからは見る観光から体験する観光も視



野に入れ、新たな観光の面も出していかねければならないと思っている。

旬ちゃん―見る観光から体験する観光ということですが、「農業がダメになれば観光もダメになる」というのは、景観は農業が持っているのです。とすると結局観光を考えようとするれば農業を考えなければならぬということになるのです。農業、

観光、商業が、お互いの限界をもつて一つの町づくりを考えないとダメな時代になっていくと思うのですが、町長―おっしゃるとおり農業は農業、商業は商業というのでなくて異業種間の交流を十分図

っていくことが重要と考えます。町の第4次総合計画の大きな柱の一つに行政と住民が共に協働して町づくりをしていこうという「共に創るまち」があります。皆さんが言われるように「ここまでは自分たちができる。ここからは行政の力を借りないといけない」というような部分を出していただき行政が手助けできるものは最大限手

農産物加工実習施設で
手作りの味を町長さんにご賞味いただこうと、
三種類のパンとできたての豆腐、そして搾りたての牛乳が並び、
フリートークで和やかに行われた。



旬ちゃん直売所メンバー7人



代表 たかまつ・けいこ

特集 まちづくり
Talk21

農村女性

懇談会

農産物加工実習施設にて

助けしながら町づくりをやっているというのが私の基本です。

私たちが願う「製造許可」を

旬ちゃん―私たちも元気になる試みで「旬ちゃん直売所」をやるようになって一年がたちました。岡山では、加工施設の製造許可を村長が取り、おかあちゃんたちが製造販売をまかされ収益をあげているところがあります。私たちが加工場を利用して作ったものを販売できないかという気持ちになっています。もちろん営業するのでそこから使用料は払いますよ。町長さんのお考えはどうですか。町長―法律的に問題がなければよいことだと思います。

旬ちゃん―隣町は一昨年くらいに農政課長さんが保健所に働きかけ、販売を目的とした場合の約束事をみんなで決め、町長が製造許可責任者になって製造許可を取っています。

農業振興課長―この加工施設で「製造許可」を取ることができるのかどうか、保健所に確認してみます。

異業種間の交流が広がる
農産物加工実習施設

旬ちゃん―私たちだけでなく加工施設を利用している各グループのお母さんたちといろんな意味で盛りあがっていて、この盛り上がりをお客さんに伝えるので、行政に製造許可の手続きをお願いしたいと思っています。なにせ町長さんの一声があれば…。

町長―皆さんの芽を摘むようなことはしません。いろいろと条件があつて簡単には許可は取れないと思うが、現在の加工施設で製造許可が取れないとなれば許可を取れるよう考えていきたい。

旬ちゃん―私たちも「井の中の蛙」ではないかと考え、いろいろと視察をして勉強しています。青森では3万円の出資で、38人が行政を動かして、加工・直売所を平成3年からはじめた。今やその運動が100人となり2億7千万円の収益をあげています。加工品も見事なものばかりで一年間フルに動いています。もう一つ、建物は行政に建ててもらいお年寄りが作ったドライフラワーなどが展示され、後はすべてお年寄りが運営しているところがありません。そのほかにも視察してきたところはすべて行政がかかわっていました。「行政はここまで、後は自分たちで」といった、行政が後押しで力を貸して

くれることが、私たちにとって励みになりますので、製造許可をよろしくお願したいのですが。
町長―行政がどこまで支援できるかは別として、皆さんの意気込みはバックアップできるものはしていかなくてはならないし、していかないと町づくりにならないと考えている。



三島 順子
みしま じゆん こ
(東6線北21号)
米・野菜全般

日曜日も利用できるように

旬ちゃん―加工施設でもう一つ要請したいのですが、日曜日も利用できるようにしてもらいたい。というのは、平日働いている方たちが利用したくても利用できないのです。
農業振興課長―この施設には管理人を置いていないので、管理上、機械の故障があると対応できないので。

旬ちゃん―パンだけだったらボイラーは使わないし、パンの機械なら今まで利用している人たちでも対応できるので、パンだけでも使えるようにならないでしょうか。

町長―農業振興課で前向きに検討してみてもどうか。どうい問題があるのか、使用するグループでの自主管理体制をしっかりと組織するなど、農業だけでなく商工業の皆さんも町民すべてを含めた中で組織を作れば一つの基盤ができることになる。

旬ちゃん―製造許可が取れば施設を利用していく上で組織も必要になります。保健所では各製造部分に仕切りをつけなさいということと多少改修のお金が必要になると思いますが、製造機械はこの加工施設を作るときに必要なもの、そうでないものを聞いてもらって機械を入れてるので、使いやすし、機械も十分ですから改修の

お金を何とか予算していただければと思っています。

町長―それが本場の町づくりだね。これまではややもすれば、行政が使う側のことを考えないで机の上で作ってしまう。いざ使ってみると不都合が出てくるといったことがあるが、これからの町づくりは、町民の側に立ち行政がどこまで声を吸い上げて作っていくのか、そういう意味ではこの加工施設はその先端をいっている。
旬ちゃん―そうですね。製造許可の申請、加工施設の日曜日の利用拡大など前向きに検討をよろしくお願します。



むす とう せい
武 藤 聖
(東9線北16号)
有機認定農家 野菜全般

うな事業があるがどうか」とか、「どういものをしたら良いのか」など、私たち町民の声をもつと聞いていただければ救われると思うのですが。
町長―そういう声をどんどん出してほしいと思っている。陶芸や絵画など趣味で作った作品を展示販売できる場所がほしい。

「農と食」を続けていく中で地元野菜の直売をすすめたいなどの声に、空き店舗の利用を検討し、フリーマーケット的なものを一年中回転しながら空き店舗を活用できないか、商工会に検討させているのだが、維持管理などの対応策がなかなか進まない状況にある。

新鮮・安心・おいしいもつと地元の農畜産物を

旬ちゃん―以前聞いたことがある「道の駅」の話は、全くなくなつたのですか。

直に情報提供を

旬ちゃん―農業をやっている者として、直接いろいろな情報を提供していただきたいと思つています。農協を通じてでなく、直に私たちに「このよ



く とう かず こ
工 藤 和 子
(東6線北16号)
メロン農家 パン酵母



わ だ よし こ
和 田 淑 子
(東3線北26号)
酪農業

企画調整課長―最近研究しているところですが、本当にうちの町で道の駅の希望があるのか。多くの私たちのご意見を伺っていききたいと思っています。

旬ちゃん―製造許可を取って、自分たちの手で販売していく形を取っていくとき、直売所や物産セン



もりもとせつこ
森本節子
(東9線北18号)
野菜全般・米・漬物野菜

ター、道の駅といった販売できる場所が必要になってくる。たとえば商店街活性化も含めて空き店舗の利用など次の段階を考えていきたいのです。私たちに貸してくれる所はないですかね。

町長―町民の方に「地元の農畜産物を食べたいが扱っている店がない」とよく言われます。そのとおりで、なんとか地元のみや野菜、肉などがもっと多く店頭にはばないか、たまには直売もしているがなかなか実現しない。先ほど言った空き店舗の活用も常時直売だ

けで使うのではなく、いろんな行事等に使えるようにして、そこに人が集まる場所にしていきたいと考えています。

使いやすいさを追及して

旬ちゃん―駅周辺整備についてですが、非常に寂しいし、

駅前が狭く不便を感じています。観光に結びつく町の顔である駅前をもうすこしきっちり整備して、使いやすい駅にしたいだければと思います。これは意見ですが、駅裏には大きな駐車場があるので思い切って駅裏のほうに駅舎を持つていくというのはどうでしょうか。

町長―それも一つの考えだね。現在、跨線橋を移動して駐車場との関連など中心市街地整備をどう



たかまつけいこ
高松恵子
(東6線北21号)

有機野菜・米・放し飼いの有精卵

すすめるか計画中で、いろいろと構想を練っているところですが、駅舎についても複合施設で駅作りをしていきたいと考えている。

行政に相談したい
総合窓口は？

旬ちゃん―それから細かいことですがせっかくの機会なので聞きたいのですが、富良野の美容師さんたちは、ラベンダー時期とても忙しいと聞きます。それは個人的に



うえだまゆみ
上田真由美
(東5線北20号)
野菜・メロン・米

あまりお金をかけないでラベンダー畑で結婚式を挙げる観光客がたくさんいるからだそうです。上富良野ではこのような話しを聞きません。行政に相談したくてもどこで相談したらいいかわからないのです。こんな小さなことを行政に頼るのは時代遅れなのでしょうか。町長―そんなことはないです

よ。ラベンダー祭りのラベンダー結婚式と同じようには経費の面からしてもできませんが、個人的にラベンダー畑で行う結婚式については、やはり観光事業として観光協会、行政でも商工観光まちづくり課が窓口としてあります。行政は縦割りですが担当課がわからないというときは、企画調整課で聞いてください。担当課との間を調整してくれそうですから。

企画調整課長―内部調整をさせていただきますので、ご相談ください。

高松さん―今日はとても有意義な時間を過ごすことができました。私たちも製造販売というステップアップを目指し、「製造許可」を一つのきっかけとして輪が広がり、町の活性化につながればと思っています。

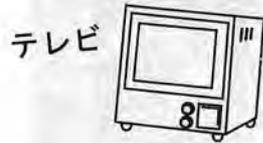
町長―町としても行政主導の町づくりでなくて、町民主体の町づくりを目指しています。皆さんの意気込みが異業種間を越え、町全体の意気込みとなることを期待しています。

今日は手作りの味をごちそうさまでした。話すのに忙しくて、もつとゆつくりと味わって食べたかったですな。[笑]

4月1日
から

家電リサイクル法が始まります

対象は



の4品目

クリーンなりサイクル社会をつくるため、平成13年4月1日から「家電リサイクル法」がスタートし、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの家電製品4品目についてリサイクルが義務付けられます。家庭で使えなくなった家電製品を適正な処理で資源化するための新しいリサイクルの仕組みです。このため、対象4品目については大ききさにかかわらず、町では収集しないこととなります。

なぜ4品目なの？

今回の家電リサイクル法（正式名称・特定家庭用機器再商品化法）の対象が4品目となった経緯として、全国的に普及率が高く、過去の使用済み家電のおよそ8割を占

め、配送品であることから小売業者による収集が合理的でリサイクルしやすいことなどがあげられています。

どうやって引き取ってもらうの？

消費者が対象4品目を廃棄する場合、その家電製品を購入した小売店、又は、買い替えのための処分であれば、その購入先で料金を支払って引き取ってもらいます。それ以外で「購入先がわからない、買い替えでもなし」など、単に不要になった場合については、許可業者である富良野清掃組合④2117に、この場合も同様で料金を支払って引き取ってもらいます。

料金はどのくらいかかるの？

対象4品目を引き取ってもらう場合の消費者が負担する料金は、リサイクルにかかる費用と収集、運搬（メーカーの引渡し）にかかる費用を負担します。4品目のリサイクル料金は決められています。各メーカーが決めた引渡し先までの運搬費用は、各小売業によって料金が異なります。

その他の家電製品はどうなるの？

対象4品目以外の家電製品については、これまでと同様「粗大ゴミ」として町が収集します。粗大ゴミは、4月から10月まで月一回収集します。後日配布される「平成13年度ゴミ収集カレンダー」で、各地区の収集日を確認してください。

対象になりそうで ならないもの

- ▶液晶テレビなど薄型テレビ
- ▶パソコンモニター
- ▶冷蔵庫（ホームフリーザー）
- ▶冷凍ストッカー
- ▶衣類乾燥機
- ▶天井、壁埋め込み形エアコン

ゴミの不法投棄は犯罪？

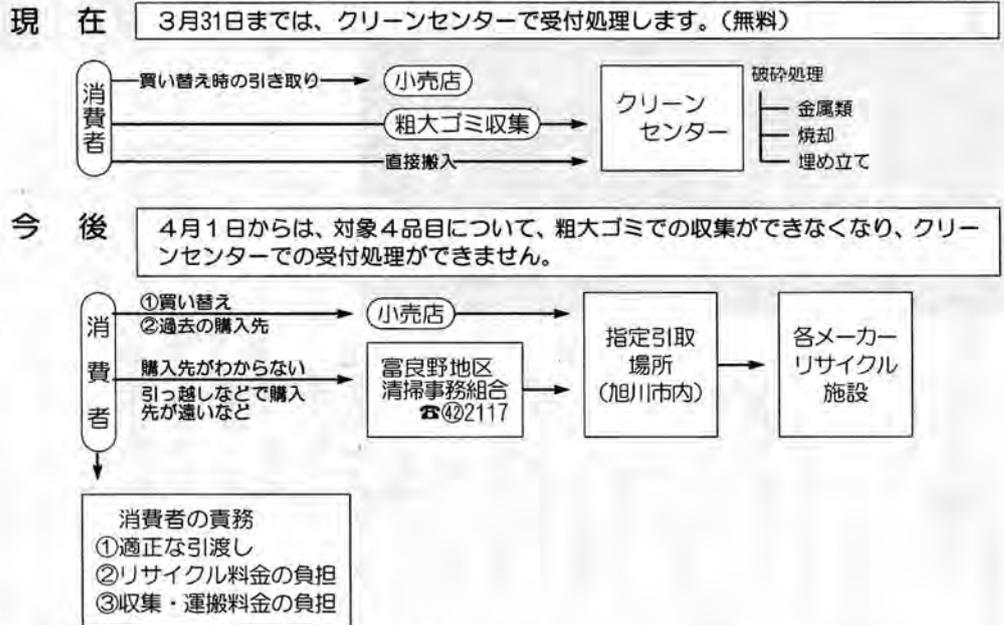
家電製品を処分するのにお金がかかるとなれば、不法投棄が多くなる恐れがありますが、ゴミの不法投棄は、土地所有者の同意を得ていても、また自分の土地であっても、処罰の対象になります。

（廃棄物の処理および清掃に関する法律「第16条」）

「ゴミが捨ててあったから自分も…」といった軽い気持ちであっても処罰の対象になります。

町の環境を含め自然をどう保つていくか、一人一人の意識にかかっています。未来を担う子どもたちに住み良い美しい環境を残すためゴミの不法投棄はやめましょう。

家電製品の
排出ルート



リサイクルに
必要な料金

区分	リサイクル料金	収集・運搬料金
テレビ	2,700円	小売店が家庭から収集したり、メーカーの指定場所まで運搬する料金が加算されます。 (3月中に小売店が設定されます。)
冷蔵庫	4,600円	
洗濯機	2,400円	
エアコン	3,500円	
※1台当りの料金		※大きさによって異なります。
別途・消費税が加算されます。		

費用負担の

29型のテレビだとのくらの費用負担になるのですか？

リサイクル料金はテレビで2千700円と決まっていますが、収集運搬料金が各小売店によって異なります。例えば、収集運搬料金が、1千200円の場合、テレビリサイクル料金2千700円+収集運搬費1千200円=3千900円+消費税5%で料金は、4千95円になります。

個人で直接旭川市内の指定引取り場所に持っていくことは可能ですか？

郵便局に置いてある「家電リサイクル券」に必要事項を記入し、リサイクル料を振り込み、(振り込み手数料がかかります)家電製品と家電リサイクル券を直接旭川の指定取引場所に持つていくことができますが、メーカーによって引き取り場所が異なりますので、町民生活課環境整備係 ☎456985にお問い合わせてください。

生ゴミ分別収集

町では、生ゴミの分別収集を平成15年度完全実施に向け準備を進めているところです。今年度は、モデル地区を設定し、生ゴミの中に不純物が入っていないか、生ゴミの量はどのくらいあるのかなどの調査を行う予定です。

モデル地区、収集方法など詳しいことは、広報紙上でお知らせしていきます。

プラスチック類の
リサイクル

黄色の袋で収集している不燃ゴミは、現在最終処分場に埋め立てしていますが、町では、プラスチック類のリサイクル処理施設への受入れ等の調整を図りながら、資源化をすすめたいとしています。

黄色の袋で収集した不燃ゴミを圧縮しリサイクル処理施設に運び資源となりますが、これまで以上に紙類などの不純物が入らないよう分別の徹底が求められますので、町民の皆様のご協力をお願いします。なお、実施月については、広報紙上でお知らせしていきます。

平成13年度、ゴミの
リサイクル分別を拡大

江花地区 簡易水道施設 完成

昨年10月末、江花、江幌及び西島津の各一部を給水区域とする「江花地区簡易水道施設」が完成し、同年11月1日より全面供用開始しました。



同地区は長い間、井戸、沢水、湧水等を利用し、個人及び地域で飲料水を確保してきましたが、最近これらの水量減少及び降雨時の濁り等により飲み水の確保が困難になってきたため、平成10年度に水源調査を行い、平成11、12年の2か年にかけて本工事を実施し、本町における水道法に規定される施設としては6番目の施設誕生となりました。

2か年の事業費は、5億2千3百万円となり、うち、1億2千万円を国庫補助金、2億9千万円を厚生年金・国民年金積立金還元融資を受け、一般家庭等50戸、観光・宿泊施設3戸の全53戸に安全で豊富な水を供給しています。

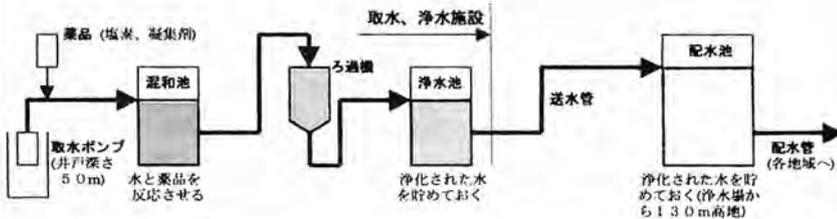
お問い合わせ

上下水道課水道担当

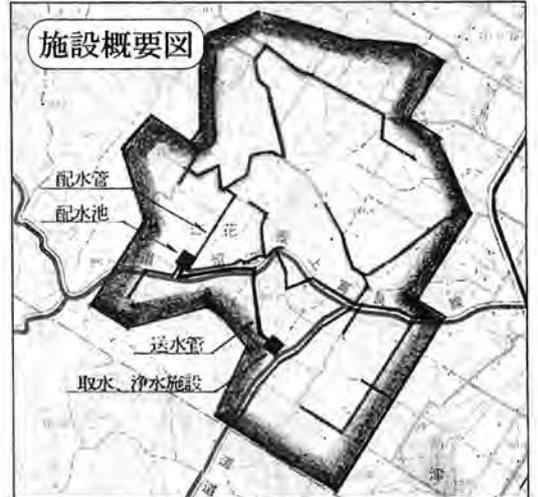
☎46982

施設の規模

- ・計画給水人口 210人
- ・計画1日最大給水量 103立方メートル
- ・取水、浄水施設 RC造1ヶ所
- ・送水管 $\phi 75$ L=1,501m
- ・配水池 RC造1ヶ所 (V=95立方メートル)
- ・配水管 $\phi 100 \sim 50$ L=18,923m
- ・施設フローシート 以下のとおり



施設概要図



行財政改革推進委員を募集します

簡素で効率的な行財政運営に向けて、行財政改革の着実な推進が求められています。

あなたの声を行財政改革に投じてみませんか。

町では、平成13年度からの行財政改革推進委員会の委員を募集しています。

募集人数：若干名 (委員の任期は平成13年度から15年度までの3年間)

募集期間：平成13年3月30日(金)まで

募集及び問合せ先：総務課行政改革推進係 (☎46400)

行財政改革委員会は、要綱により定員が15名以内となっています。

応募多数の場合は、ご要望にお答えできない場合もありますのでご了承ください。

募集

利用者と
サービスを結ぶ
相談員



主任ケアマネジャー
在宅介護支援センター ☎45-6533

通所サービスでいきいきライフ

息子さん夫婦と暮らしているY子さんは、年齢を重ねるごとに外出することが少なくなり、軽い痴呆症状が現われてきました。自営業のため、息子さんは何かと忙しく、お嫁さんも日中は動きに出ていて遅くなることが度々あり、義母のことが心配になりました。お嫁さんは家族として何ができるか考えました。「以前は、外出が好きだったから、同年代の人との交流できる場はないものか。」そこで、お嫁さんはリハビリもできる通所施設の相談を在宅介護支援センターにしました。

ケアマネジャーが通所リハビリ(デイケア)のサービスを紹介したところ、Y子さんは興味を持ち、早速通ってみることにしました。初日は緊張されたようですが、通う度に慣れ親しみ、友人もできたようで、迎えに来る日を心待ちにするようになりました。いつしか、お嫁さんが驚くほどにY子さんのやわらかい笑顔が戻ったのです。その後、通所リハビリは週2回になり、通所介護(デイサービス)にも週1回通われ、週3回は通所サービスを利用されるまでになりました。

ある時、お嫁さんはお仕事の都合で泊りがけで家を空けなければならなくなりました。ケアマネジャーはY子さんが通っている施設に短期入所(ショートステイ)のサービスがあることを紹介し、この機会に1泊利用することになりました。Y子さんは施設の介護職員の心づかいに満足され、その後も家族の方の都合でときどき利用されるようになりました。

Y子さんのいきいきとした表情が戻ったのは、通所サービスの利用がきっかけですが、家族の方のあたたかい気持ちが大きな力となったのではないのでしょうか。介護サービスが本人と家族の方の橋渡しとして、安心した生活の手助けとなっているならば、ケアマネジャーとしてはこれほど嬉しいことはありません。私たちケアマネジャーは、住民皆様方の良き相談相手として、ご支援させていただきたいと思っています。

期限内に水洗化を!

水洗化による安全で快適な生活を目指し、町では公共下水道の整備を進めています。平成12年度に本管工事が終了した区域の方は、この4月から「処理開始区域(下図)」になりますので、生活雑排水は1年以内に、また、トイレは3年以内に水洗化し、汚水を下水道に流すようお願いいたします。排水設備工事には、水洗化等

平成13年分
公共下水道供用開始の
お知らせ

泉町・扇町・栄町の
一部が対象になります

受益者負担金制度

改造資金貸付制度及び補助金制度が設けられており、改造の内容により貸付や補助の額が異なることがありますがいずれかの制度を受けることができます。(3年を過ぎると受けられません)

処理区域になった年には、土地面積1平方メートルあたり362円の受益者負担金がかかります。5年間(年4回の20期)納めることとなります。

受益者負担金の支払については、便利な口座振替があり、役場から送付される書類に基づいて手続きをおこないます。

なお、一括払いによる前納報償金制度があり最高25%の還付が受けられます。

下水道使用料

下水道を利用すると、その月から水道料金とあわせて、下水道使用料がかかります。

料金は、1か月8トまでが基本料金で1120円、8トを超える場合は1トにつき140円が加算されます。

異物を捨てないで

排水に繊維類、油類、薬品類等の異物を流すと管が詰まったり、汚水処理機械の故障の原因になりますので注意してご使用下さい。



お元気ですか
保健婦です。

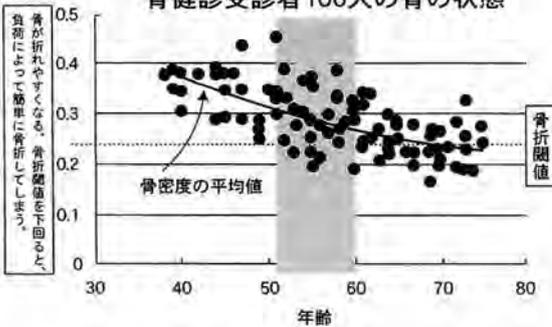
からだを支える
骨・筋肉を守る

「骨の量を守ろう」

■町内で行われた骨の検診結果

(骨の密度を測ったもの)

骨健診受診者106人の骨の状態

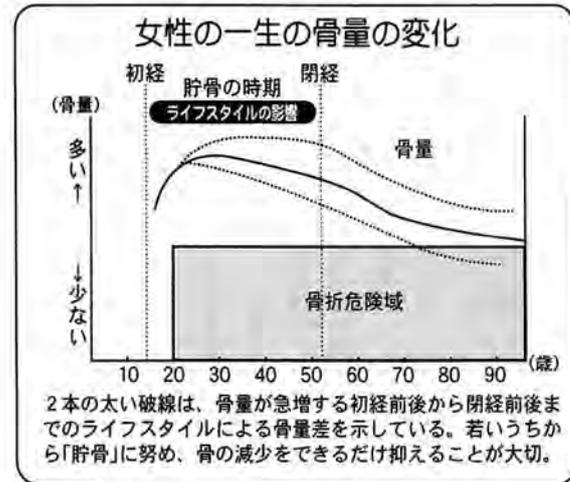


30代の平均	40代の平均	50代の平均	60代の平均	70代の平均
0.3728	0.340	0.3043	0.2582	0.2404

女性ホルモンの分泌が少なくなる閉経後は、急激に骨の量が減っていく。

先月号から、始まった「骨・筋肉を守るシリーズ」今月は、骨についてお話しします。
私たちの骨には、全身の筋肉を支えたり、脳や心臓、肺などの臓器を守る大切な役割があります。生まれたばかりの赤ちゃんの骨の数は、約350個ですが、成長する途中でいくつかの骨が癒合（癒合）しつつ合わさることし、206個になります。この癒合が完了するのは男性でほぼ18歳、女性は15歳〜16歳頃だそうです。

さて、20歳前後には大体の数が決まっている骨ですが、大人になってからは、どのように変化するのかみてみましょう。
町の骨検診受診者の結果（左上図）を見てみると、40代以降、徐々に骨の量が減ってきていることがわかります。女性の場合、女性ホルモンが関係しているためです。骨の中に



骨の量を守るためには、食べ物と体を使うことが大切であるようです。20代〜40代はもちろん、50代以降の方も今からでも遅くはありませんよ。次回以降、具体的なお話を進めていきたいと思います。お楽しみに。



骨の量を守るには？
「材料」の補給と骨への「刺激」が必要です。

は骨をつくる骨芽細胞と骨を壊す破骨細胞があり、閉経によって女性ホルモンが少なくなると、破骨細胞の活動が活発になるため、骨の量が減りやすくなるのです。
女性の一生の骨量の変化のグラフをみると、町の検診結果と同様、30代をピークに徐々に骨の量が減っています。女性ホルモンのことは自然な体の変化ですが、20代〜40代のうちから、「貯骨」の生活を送ることで、骨の量を守ることができます。
グラフからも「貯骨」の生活の違いから、骨の量が減る勢いに差が生じることがわかります。では骨の量を守るには、どのようなことが必要なのでしょう。
骨の量を守るには？

177
わが家のアイドル

早坂京偉くん
(3歳1か月)
柎人くん
(9か月)



貴敏さん・真知子さんの子(東町5丁目)

いつも柎人に後をくっつけられる京偉。嫌がることもあるけど、普段はかわいがってくれるし、2人で遊んでいます。心も体も強い子になってほしいです。

(旭町2丁目)



正明さん・美佳さんの子

おおいせいな(7歳) 大井聖奈ちゃん
さあや(1歳4か月) 紗彩ちゃん
しょうま(4歳) 翔馬くん

一番ちっちゃい紗彩は、聖奈と翔馬にお人形のようにかわいがられています。(おもちゃにされているといったほうがあつてるかも…)子どもらしい子どもになってほしいです。



宮古みゆこ
朱里ちゃん
(1歳6か月)

慶法さん・友理香さんの子(扇町3丁目)

寒い中、外に出て顔を真っ赤にして遊んでいます。やんちゃでいたずら大好き。何か悪さはできないかと目を光らせています。明るく元気に育ってほしいです。

母子関係

受付時間 個別案内

会場 社会教育総合センター

▶4か月児健康診査

3月21日(水) 平成12年11月生まれの子

4月24日(火) 平成12年12月生まれの子

▶7か月乳児相談

3月21日(水) 平成12年8月生まれの子

4月24日(火) 平成12年9月生まれの子

▶10か月乳児相談

3月21日(水) 平成12年5月生まれの子

4月24日(火) 平成12年6月生まれの子

▶1歳6か月児健康診査

3月21日(水) 平成11年9月生まれの子

4月24日(火) 平成11年10月生まれの子

▶3歳児健康診査

4月17日(火) 平成10年2月～3月生まれの子

成人一般関係

▶減塩クッキング教室

塩分を控えた食事作りを実習します。

日時 3月22日(木) 10:00～13:00
4月19日(木)

会場 公民館

老人保健関係

▶リハビリ教室

主に脳卒中後遺症の方を対象に、体操など体を動かしたり再発予防を行っています。

日時 3月29日(木) 9:30～11:30
4月12日(木)

会場 社会教育総合センター

がん検診関係

▶子宮・乳がん同時検診

日程 3月19日(月)

受付時間 7:10出発 13:00頃帰町

対象 30歳以上

会場 旭川がん検診センター

役場正面玄関前から送迎バスがでます。

検診料 子宮がん 1,500円 乳がん 1,000円

※70歳以上(昭和6年4月1日以前生まれ)の方は、無料です。

お知らせ

いつでも『健康づくりセミナー』を行っています。住民会や婦人会、さまざまなサークルやお友達など5人以上集まれば、健康についての相談や学習に保健婦・栄養士がお伺いします。

ご希望のテーマで行いますので気軽にご活用ください。

〈例えば…〉

*体脂肪どうしてついたの?減らせるの?

*我が家の味付けちょうどいい?

*糖分・脂肪どれくらい摂ればいい?

(調理を行う場合のみ材料費がかかります。)

お電話お待ちしております。

健康

いんぷいおめいしょん

(information: 情報)

申込み・問合せ 保健福祉課 ☎45-6987へ

誇りと自信を持って頑張ります

3月2日、公民館で富良野地方自衛隊協会の主催による、自衛隊入隊予定者の激励会が行われました。

高い競争率の中、みごと自衛官採用試験に合格した富良野地方出身の入隊予定者は35名で、

激励会では入隊予定者に対し、富良野地区自衛官志願推進協議会の理寛寺陸夫会長や各来賓などから記念品やお祝いの言葉が贈られました。

富良野地方自衛隊協会会長の

尾岸町長は、「それぞれが自分の目標を達成できるよう頑張ってください。また、仲間と助け合い、協力し、励ましあうことが大切です。」と激励の言葉を贈りました。

また、入隊予定者を代表して、原田貴史君が「希望と使命感で胸が一杯です。一日も早く一人前になれるよう努力したい」とお礼の言葉を述べました。

富良野警察署で交通安全活動を積極的に行っている関係団体に、富良野警察署長より感謝状が贈られました。

交通事故のない町に

2月6日、富良野警察署で交通安全活動を積極的に行っている関係団体に、富良野警察署長より感謝状が贈られました。

感謝状が贈られたのは、指導員の活動に対して交通安全推進委員会、小・中学生を対象に初めて交通安全旗を募集した交通安全協会、長年にわたり交通安全の意識を広めるため広報紙「ななかまど」を作成している交通安全協会婦人部、交通安全標語を看板にし、設置しているライオンズクラブの4団体で、日ご

ろの交通事故防止活動に対して贈られたものです。これらの団体の取り組みと、町民の皆さんの交通安全に対する意識の高さにより、町では平成11年11月25日以来、交通事故死ゼロが続いています。一人一人が交通安全に心がけ、事故のない町を目指しましょう。



祝自衛隊入隊予定者激励会



演劇リハビリ

2月28日、富良野演劇工房の皆さん方が「ケアハウスかみふらの」で、リハビリを兼ねて子どもとふれあい交流しました。と、ワークショップ（共同体験学習）「演劇であそぼ」を行いました。

ケアハウスのお年寄り、高田幼稚園うめ組の23名の園児が富良野演劇工房の柏木さんとふらの老人保健施設作業療法士の川口さんの指導のもと、元気に遊びふれあって楽しい一時を過ごしました。

はじめは、遊び方が理解でき



なかつたりと、お年寄り子どもも戸惑った様子でしたが、お話ししたり、手をつないだり、膝の上でだっこしてもらったりと、触れ合うことで次第に慣れ、お互いに笑顔がでてくるようになると、園児を抱きかかえるなど、回りをピンクリさせるお年寄りもいて、痛い足腰も忘れ遊びました。最後に、お年寄りと子どもがペアになり、「2人が出会えた喜びを演劇風に表現する」という共同作業では、それぞれの表現する姿に、大きな拍手をもらっていました。



あるき

初の試み「事前避難訓練」



2次避難所へ向う避難者

2月27日、十勝岳噴火総合防災訓練が上富良野町、美瑛町合同で開催されました。

これまでの避難訓練は、十勝岳噴火を想定して夕方に行われていましたが、今回は有珠山噴火災害を教訓に、初めて噴火前に避難勧告を発令し、避難訓練地域を限定して日中に行われました。

本町では、陸上自衛隊、道警、消防など各関係機関698人、車両67台、ヘリコプター4機が出動、避難勧告発令地区の避難限定地域住民437世帯、1千227名のうち、158世帯、257名が訓練に参加しました。

今回の訓練は、午後1時30分に日新、清富、草平の日の出の一部に避難勧告が発令し、新たに午後3時30分に北町、扇町、泉町、栄町、中町、西町、錦町、光町、富町に避難勧告が発令しました。サイレンが鳴ってから広報車で避難区域の周知、住民が避難所に到着するまでの所要時間、さらに、自衛隊に災害派遣要請を行い、避難者を2次避難所にバスで輸送、また、避難区域の未避難者の確認活動を自衛隊、消防、警察が行い所要時間も確認しました。

訓練終了後の「訓練所見」では、訓練シナリオが事前にできていたので、概ね総合連絡調整もできたところ、実際の有事のときは予期しない事が起こりうる、それらに対応するため日ごろから各関係機関のお互いの顔が見えていること、さらには、住民の防災意識を高めていくことが重要であるなど発表されました。



災害対策本部長講評

道警臨時交番



未避難者確認活動

カメラ見て

12名の選手が参加し、それぞれクラス別の競技で大活躍しました。

各競技のクラ

2月25日、上川管内の23市町村(旭川を除く)中川く占冠)456人の選手が参加した「第32回道民

スポーツ上川冬季大会」が、和寒町東山スキー場で行われました。

当町からは、アルペン競技に16名、クロスカントリー競技に

余裕の総合優勝

ス別6位までの入賞者の得点合計で総合成績が決まります。成績は、アルペンの部で3位、クロスカントリーの部で1位、継走(リレー)の部で1位となり、総合得点で第2位の和寒町に23点もの大差を付け、昨年に引き続き見事総合優勝しました。

よりよい学校生活を

2月7日、町内の小・中・高校8校の代表が社会教育センターに集まり、「なかよしサミット」が開催されました。

6回目となった今回は、「わたしたちの学校づくり、町づくり」というテーマのもと、西小学校は「新校舎の紹介」、江幌小学校は「収穫祭などの集会活動」、清富小学校は「牛乳パックのリサイクル」、上富良野小学校は「命を考え会う集会」、東中小学校は

「夏祭や秋祭り」、上富良野中学校は「有珠山救援募金ボランティア」、東中小学校は「クリスマス



6位内入賞者

〔アルペン競技〕

- 女子B 荒木夏奈子 3位
- 女子A 菊地千穂 2位
- 女子A 三宮美咲 5位
- 壮年B 木村貞恒 4位
- 壮年A 角波光一 1位

〔クロスカントリー競技〕

- 女子B 菅原めぐみ 5位
- 女子A 青山育世 2位
- 壮年B 佐々木順一 3位
- 壮年B 多田正人 4位
- 壮年A 由利泰一 1位
- 成年B 鈴木省吾 1位
- 成年B 倉橋智博 3位
- 成年A 藪剛 1位
- 青年A 多田元希 3位



ス集会」、上富良野高校は「自動販売機の設置」など、各学校の取り組みについて発表しました。参加した児童からは、「違う学校の人の意見や、活動などの話が聞けてよかった」との感想があり、最後は、参加した51名の児童生徒全員で「ぼくたち、わたしたちは、いじめをしない、させない、そんな「強い心」を持ち、みんなで仲の良い町にしていきたい」と、なかよし宣言を読み上げ、なかよしサミットは閉会しました。

3月

22日●定例町議会（5日目）

28日●教職員離任式

4月

4日●教職員着任式

お忘れなく

免許更新時講習

優良講習（30分）

▼3月19日（月） 13時

消防2階大会議室

▼3月23日（金） 13時

富良野地域人材開発センター

▼4月5日（木） 13時

富良野地域人材開発センター

▼4月13日（金） 18時

中富良野町公民館

▼4月16日（月） 13時

富良野地域人材開発センター

一般講習（2時間）

▼3月23日（金） 14時

富良野地域人材開発センター

▼4月5日（木） 14時

富良野地域人材開発センター

※どちらの講習も受ける前に、警察署で免許更新手続きを行っている場合は、講習を受けることができません。

（富良野地方交通安全協会）

説明会の開催

公共下水道事業について

町では、平成13年度新たに工事対象地域となる、扇町、泉町・栄町の一部の地区の方を対象に公共下水道事業についての説明会を開催します。

対象地区にお住まいの方には役場から案内文書を送付しますので参加ください。

日時 3月16日（金） 19時

場所 泉栄防災センター

保険料改定なし

国民年金

平成13年4月からの国民年金保険料額は現行の13,300円のまま据え置く予定とされていますので、お知らせします。

国民年金の保険料の納付は割安な「前納制度」をご利用ください。

平成13年4月から1年間分を4月に前納したとき

	毎月納付	前納	割引額	割引率
定額保険料	159,600円	156,770円	2,830円	4.0%
付加保険料	4,800円	4,710円	90円	
計	164,400円	161,480円	2,920円	

国民年金保険料は毎月納めるのが原則ですが、一年分をまとめて納める「前納制度」があります。

この制度を利用すると、保険料の納め忘れの防止になるだけでなく、右表のとおり割安となりますので、非常に有効な納付方法といえます。

ぜひご利用ください。

（町民生活課住民年金係）

☎456985

町職員募集

募集人員 看護婦（士）若干名
受験資格 昭和50年4月2日以降に生まれた方で看護婦（士）免許をお持ちの方、または平成13年3月までに資格取得見込みの方
試験方法 個別面接の口述試験
受付期間 4月2日（月）～4月27日（金）
応募方法 申込用紙（役場総務課職員係にあります）に必要事項を記入の上、提出してください。郵送の場合は27日までに届いたものに限りです。
提出および問合せ先 総務課職員係 ☎456400

平成13年度 道政モニターの募集

道政に関するご意見をお聞かせいただき、よりよい北海道づくりの参考にさせていただくために「道政モニター」を募集します。

〔応募資格〕 道内にお住まいの満20歳以上（平成13年4月1日現在）の方で、道政に対して関心を持ち、道の行政施策について積極的に意見をお寄せいただける方で、委嘱期間中、モニターの仕事をつづけられる方（日本語の読み書きが十分できる外国人を含みます）。ただし次の方を除きます。
 (1)常勤の公務員 (2)各地方公共団体の議会議員 (3)過去4年間（平成9～12年度）に道政モニター経験がある方

〔モニターの仕事〕 (1)道政についてのご意見を、レポート形式による文書やアンケート調査により提出していただきます。(2)支庁別会議等に出席して、直接意見を述べていただきます。

〔委嘱期間〕 委嘱の日（平成13年6月1日を予定）から平成15年3月31日まで
 〔モニターの定数〕 全道で500名

〔選出方法と結果の通知〕 地域、性別、年代、職業等のバランスを考慮し、応募の動機等を参考に選出します。応募が多数の場合は抽選で決定します。なお、モニターに決定した方には、直接ご連絡します。

〔応募方法〕 はがきに、氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、職業（具体的に）、道政モニター経験の有無、応募動機などを記載例のように明記して、上川支庁に郵送していただきます。

〔募集期間〕 平成13年4月5日（木）から平成13年4月23日（月）（必着）

〔謝礼〕 委嘱時及び当該年度末並びに委嘱期間満了時に記念品を贈呈します。

（はがき）

〒079-8610
 旭川市永山6条19丁目
 上川支庁総務課
 広報渉外係
 行

（記載例）

1. 氏名（ふりがな）
2. 性別
3. 生年月日
4. 現住所及び電話番号
5. 職業「仕事の内容を具体的に記入してください」
 【例：事務員（〇〇会社勤務）、主婦、〇〇工業自営】
6. 道政モニター経験の有無
 【例：（有・〇〇年）】
7. 応募の動機
8. その他
 （日本国籍以外の方は、さしつかえなければ国籍を記載してください。）

新刊図書案内

一般書

命をくれたキス (鈴木ひとみ)
 迷子の眠り姫 (赤川 次郎)
 車椅子のJリーガー (京谷和幸・陽子)
 そして薔薇は散った (トレバー・リース・ジョーンズ)
 夕映えの旅人 (三浦綾子・光世)
 聞け“てるくはのる”よ (中村聖志・唯子)
 こんな私でよかったです (中村うさぎ)
 チンピパイ (宮部みゆき・室井 滋)
 貴腐 (藤本ひとみ)
 陸影を見ず (倉野 綾子)
 不知火海 (内田 康夫)
 ミスキャスト (林 真理子)
 おやし井 (群 ようこ)
 夫の彼女 (藤堂志津子)

児童書

ぶるぶるとどく3 (ひらのゆきこ)
 ダヤンとジタン (池田あきこ)
 忍たま乱太郎 よくあたる?うらないの段 (尼子騒兵衛)
 ズッコケ家出大旅行 (那須 正幹)
 わたしのママは魔女 氷の国のプリンセス!! (藤 真知子)
 たのしい超魔術入門 (Mr. マリック)
 ドキドキ夢占い&夢辞典 (こころ研究所)
 両想い心理テスト (やました やすこ)
 チャレンジ! どうぶつ占い (周 明蘭)
 あやとりだいすき (大泉書店編集部)
 まってました 名探偵 (杉山 亮)
 かいけつゾロリぜったいせつめい (原 ゆたか)

2月の町内交通事故発生状況

()は前年比
 人身事故発生件数: 8 (+5)
 死者: 0 (±0)
 傷者: 10 (+6)
 物損件数: 75 (+35)
 「スピードダウン」と「シートベルト」
 2つのSで安全運転

映画鑑賞会

▼3月の映画「潮騒」

主演・吉永小百合

日時 3月22日(木) 19時

場所 社会教育総合センター

2階視聴覚室

鑑賞料 無料

学級生募集 女性学級

女性学級では、豊かな日常生活を送るために、社会、生活、健康、趣味などの学習活動を行う仲間を募集しています。

学習内容 趣味、軽スポーツ、

講話など月1回程度の活動

募集対象 町内に在住し、1年

間を通じて学習に参加できる

方

定員 50名(定員になり次第締め切ります)

年会費 2,000円(レクリエーション保険代を含む)

申し込み 4月9日(月)までに年会費を添えて、社会教育総合センター ☎5511にお申し込みください。

講座の内容によっては教材費が必要ですが、

「人数がすくなくて練習にならない。」

「いつも同じメンバーで活気がなくなっている...」

「人数がすくなくて練習にならない。」

そんな悩みを抱えている皆さんにお知らせです。地域サークルや職場に教育委員会や体育指導員のメンバーが出張サービスをして皆さんのお手をします。

体力テストやミニテニス、ソフトミニバレーなどの技術指導から練習相手まで、何でもご相談ください。楽しくスポーツ交流をしてみませんか。

問合せ、連絡先 社会教育総合センター ☎5511

フルートとピアノのハーモニー

こはるびより

♪小春日和にフルートはいかが♪

日本を代表するフルート奏者とピアニストの演奏会です。ぜひお越しください。

4月15日(日)

開場:13時30分 開演:14時00分

会場:公民館大ホール

フルート奏者

森 圭吾



ピアニスト

森 可奈子



チケット料

一般 1,300円 [当日1,600円]
 小・中・高校生 600円 [当日1,000円]

賛助出演

かみふらのサクソフーンカルテット
 主催:虹の会
 後援:町教育委員会・日刊富良野新聞社
 北海道新聞社富良野支局

チケット取扱い
 ・問合せ先

社会教育総合センター ☎5511
 きよくぶん ☎3283・セシリア音楽院 ☎4094

東児童館だより ☎④4097

春休み映画会

日時 3月29日(木) 10時～
定員 60名

伝承あそび

〈おはじき・めんこであそぼう〉
日時 4月14日(土) 10時～
定員・対象 小学生 40名

西児童館だより ☎④6346

スポーツ教室〈バドミントン〉

日時 3月17日(土) 13時30分～
対象 来館者全員

茶道教室

日時 3月24日(土) 9時30分～
対象・定員 小学生 30名
参加料 200円

説明会の開催と会員募集

ふらの森の学校
エゾシカクラブ

ふらの森の学校では「エゾシカクラブ」の会員を募集しています。
「エゾシカクラブ」とは…

富良野周辺の小学校3年生から6年生の子どもたちを対象に、1年を通してさまざまな野外活動を体験し、野外で遊ぶ楽しさ、動植物の知識、判断力、行動力を身につけることを目的として活動していくクラブです。川や森では何が危険で、何が楽しいのかを、さまざまな活動を通じて学んでいきます。

説明会のご案内

日時 3月28日(木) 19時30分～21時
場所 富良野市文化会館 第1会議室
主な活動内容(予定)

- 森の中で春を探そう(4月)
- 身近な冒険(6月)
- やってみよう! ネイチャーカヌー(9月)
- 冬の森を歩いてみよう(1月)
- など、年11回の活動を予定

問合せ先 ふらの森の学校
中富良野町4385-1 ☎②5284

受講生募集

住民講座

▼パソコンワープロ編集コース

文字の拡大やアンダーライン、網かけ、センタリング、保存、印刷などについて習得します。

日時 5月22日(火)、24日(木)、29日(火)、31日(木) 18時30分～

定員 10名

受講料 5,000円

▼陶芸教室

陶心窯(野原寿夫先生)で実施します。1・2日目に自由に作品を作ってもらい、3日目に彩色します。

日時 4月2日(月)、3日(火)、16日(月) 昼のコース 10時～

夜のコース 19時～

定員 8名

受講料 3,900円

申込み、問合せ 富良野地域人材開発センター ☎②2619

ご注意ください
不審電話の発生

最近、社会保険事務所あるいは社会保険事務局の名をかたり「オンラインが故障した」などを理由に、ご家族の勤務先、会社の電話番号、携帯電話の番号などを聞き取る不審電話が連続して発生しています。社会保険事務所等では、個人のお宅に電話をして家族の方の勤務先などをお聞きするようなことはないとのことです。このような不審電話があった場合には、その場で答えること

のないようにして、プライバシーが侵害されることのないようご注意ください。

募 集

わが家のアイドル

広報かみふらのは、「わが家のアイドル」のコーナーに出ただけで、1歳～3歳くらいのお子さんを募集しています。うちの子を載せたいけど、どうしたらいいの?と悩んでいた方、せっかくだから載せてみたい、という方。ぜひお電話ください。お待ちしております。

連絡先:企画調整課広報広聴係 ☎④6980

ラベンダーの街だから…

『わらさきいっぱい』推進事業

この事業は、町内身近にある公園・広場や歩道の花壇用地などに、町が無料で配布するラベンダーの苗(2～3年生)を各団体の方々が植栽し、また、植栽後の維持管理も積極的に行なってもらうことによって、「ラベンダーの街かみふらの」としてのイメージアップをはかることが目的です。

苗の配布対象団体

自治会(住民会・町内会・農事組合)、商店街の組合等。職場・職域、文化、体育、青少年、女性に関わる社会教育団体

申込方法

苗の無料配布を希望する団体は「ラベンダー苗配布申込書」に必要事項を記入の上4月13日(金)までに提出してください。申込用紙は各町内会・農事組合に送付するほか、公民館・社会教育総合センターに置いてあります。
[商工観光まちづくり課施設係 ☎④6983]

苗の配布期間

5月7日～5月11日(予定)
望多数の場合は配布数を調整させていただきます



町立病院から お・知・ら・せ

■平成13年3月31日付けで定年退職されます。
 外科医師 高橋壯之祐 先生
 産婦人科医師 池川 洋 先生
 ※なお、後任の先生については、旭川医大より派遣していただくことで取り進められています。

■平成13年3月31日をもって産婦人科の廃止を予定しています。
 近年の少子化と患者ニーズの多様化により、患者の減少傾向が著しい状況にあり、多くの欠損金をかかえ、健全な経営を進めるため、経営改善に取り組んでいるところであり、その改善策の1つとして、最も利用の少ない「産婦人科」を廃止する方向で、3月定例会議に提案しております。
 診療廃止は、地域住民の皆さんにご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いいたします。

お米の表示が変わります

私達の毎日の食卓に欠かせないお米。店頭にはさまざまな種類のお米が出回っていますが、お米を選ぶとき、確認したいのが袋についている「表示」です。

そのお米の表示ルールが、平成13年4月1日からJAS法(農林物資規格化および品質表示の適正化に関する法律)、に基づく「玄米および精米品質基準」によって定められます。

よって、消費者に対して販売される全てのお米には、お米の中身が一目でわかる表示が義務付けられる事になりました。

〔表示例〕

名 称	精 米			
原料玄米	産地	品種	産年	使用割合
	〇県 □ヒカリ △産年	100%		
内 容 量	〇〇kg			
精米年月日	13. 4. 1			
販 売 者	〇〇米穀株式会社			
	北海道〇〇市△△町□□◇◇ TEL 〇〇〇 (△△) □□□□			

- 産地・品種・産年の3点セット表示が基本です。
- 産地・品種・産年を記載するためには、国産米にあつては農産物検査法による証明、輸入米にあつては、輸出国の公的機関等による証明が必要です。

問合せ先：札幌食糧事務所
 富良野支所 ☎②771

町職員倫理規程 が制定されます

町では、職員の公務員としての自覚を促し、公務に対する信頼の確保を図り、町政の健全な発展を資するため、職員が特定の者と、疑惑不信を招くような関係を持つことのないよう、職員倫理規程を制定し平成13年4月1日から施行します。

職員はもちろんのこと、利害関係者と認められる方においても、誤解を受けないよう常日頃から公私の別を明らかにすることが必要と思われま

上富良野町職員倫理規程 (全 文)

(目 的)

第1条 この規程は、職員(地方公務員法(昭和25年法律第261号)第3条第2項に規定する一般職をいう。以下同じ。)が職務に利害を有する者との接触等に関し、町民の疑惑や不信を招くような行為の防止を図り、もつて公務に対する町民の信頼を確保することを目的とする。

(職員の基本的な心構え)

第2条 職員は、全体の奉仕者であつて一部の奉仕者でないことを自覚し、公正な職務の執行に当たるとともに、公共の利益の増進を目指して職務を遂行しなければならない。

2 職員は、自らの行動が公務の信用に影響を与えることを確認するとともに、日常の行動について常に公私の別を明らかにし、職務やその地位を私的な利益のために用いてはならない。

(利害関係者)

第3条 利害関係者とは、次に掲げるものをいう。

- (1)工事、物品購入、委託、賃貸業務等に係る契約等の対象者
- (2)公益法人等に対する補助金、委託費等の交付対象者
- (3)各種許認可等を受ける対象者

(利害関係者との接触)

第4条 職員は利害関係者との接触にあたっては、町民全体の奉仕者であることを自覚し、公務に対する町民の期待を裏切るような行為をしてはならない。

災害用伝言ダイヤル

防災一口メモ⑨

災害が発生すると、電話が殺到し、交換機はラッシュ状態になり電話がかかりにくくなります。その時に、どうすると連絡したい相手に連絡することができるかご存じですか。一般電話(家庭等)から通話できない時でもグレー、緑色の公衆電話(ピンク電話は除く)からは、かかりやすくなっています。

また、NTTでは、災害時に限り「災害用伝言ダイヤル」を提供することがあります。

これは、大規模な災害が発生した際に、被災地域内やその他の地域の方々との間で「声の伝言板」の役割を果たすシステムです。被災地の方々から録音した安否情報等を、その他の地域の親戚や友人等が聞いたり、逆に他の地域の方から被災地の方へのメッセージを送ることができます。また、別々に避難した家族の安否や居場所の確認もこの電話システムを使うと出来ますので、覚えておくと役に立つでしょう。

「災害用伝言ダイヤル」の使い方

※平常時は使えません。提供時には、テレビ・ラジオ等を通じてお知らせします。

◎伝言を録音するとき 171-1-(0167) ××-××××
 プッシュ回線の方は 1#を押す
 録音伝言(30秒以内)

◎伝言を再生するとき 171-2-(0167) ××-××××
 プッシュ回線の方は 1#を押す
 録音再生

十勝岳の火山活動概報(2001年1月)

「火山概況」

1月の火山性地震の回数は41回で、火山性微動はありませんでした。遠望観測では、62-2火口の噴煙の高さの最高は600mで色は白色でした。その他の火口でも、噴煙活動に大きな変化はありませんでした。

問合せ：旭川地方気象台技術課 ☎0166-22-6937

き然とした父親

き然とした父親でありたい。「本当の教師は父親である。世界で一番有能な先生よりも、分別のある平凡な父親によってこそ子供は立派に教育される。」

昨今、凶悪な少年犯罪が多発し大きな社会問題となって、私たちを非常に悲しい思いにさせている。

最近、自分の子供は「何を考えているのか分からない」ということをしばしば耳にする。

思春期のこの時期は子供の心は内面化し、言葉が異常に少なくなる時期でもある。

この年代はまさに「さなぎの時代」、あの美しい蝶になるために狭い殻の中で一生懸命エネルギーを発散し、飛び立つ準備をしている。

子供たちはこの時に、価値観が多様化する社会の中で判断に乏しく、時にはちぐはぐな行動となって現われることもある。

父親は、冷静に子供の心の中を観察し、魂を揺さぶるように一歩も二歩も踏み込む機会を作ることが大切である。

親自身が人間にとって大切な価値は何かを常に自問自答し、子供に権威をもって、教える姿が本当の父親である。

東中中学校長 高山 俊夫



蛇岩美奈子さん（大町2丁目）

パッチワークの展示会を見て、そのすばらしさに魅せられ始めたのがきっかけと言う蛇岩美奈子さんに、パッチワークの魅力を語っていただきました。

「魅力ですか？そうねーッ「置いておけばただのボロきれでも、自分の腕でいろんな物によみがえらせること」ですね。パッチワークは楽しいですよ。布切れを選ぶ楽しさ、どんな形にしようか、どこに使おうかと、考えて完成するまでの過程や、同じ作品を作っても、使う布切れの色、柄、配色使い、縫い方など作者の個性がでて、どれひとつ同じものにならないのも面白さのひとつですね。プレゼントにするときは、喜んでもらえるようにその人の好みを考えてね、今、孫の「おくるみ」を作っています。」

「なんととってもパッチワーク好きのいろんな人との出会いがうれしくて楽しいですよ。自分で言うのもなんですが、私ほどパッチワークを楽しむ人少ないんじゃないかと思って思うくらい楽しんでます。趣味が高じて自宅にパッチワークの部屋を増築しました。週1回お友達にパッチワークを教えることが自分の勉強にもなっています。」

増築できたのは主人の理解があったことですが、でも「うん」と、言ってもらえるまで3年かかりました。私思っんです。「妻がむすつとしていいるよりは楽しくしているほうがいいでしょッ」夫婦円満の秘訣ですよ。主人とは旅行を兼ねて本州の「こつとう市」に毎年出かけていきます。そこでパッチワーク用の布や掘り出し物を買ってきます。これらも、ずっと趣味として楽しみながらパッチワークを続けていきます」と、いきいきとしたすてきな笑顔で話してくださいました。

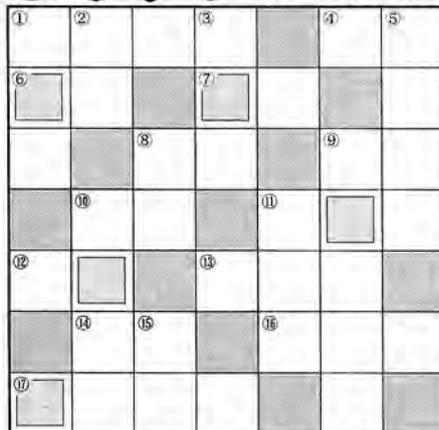
タテのカギ

- ① 鶏の頭にあるもの
- ② 春先、香り高い紅白の花を開く。実は食用
- ③ 鮭の卵の塩づけ
- ⑤ フクロウ科の動物で頭に耳のように長い羽毛があるもの。夜活動します。
- ⑧ 土製の器
- ⑨ 骨をつくるのに重要な要素
- ⑩ えりくびあたりの髪のはえぎわ。
- ⑪ 道路が交わっているところ「〇〇〇点」
- ⑮ 物置小屋のこと

ヨコのカギ

- ① 身近なことは、かえってわかりづらい。「——もと暗し」

ふあみりーパズル



□を並べてひとつの言葉をつくってください。答えを3月31日までに役場企画課調整課へご持参ください。記念品を差し上げます。

答え 氏名

- ④ 3月3日は何の日？
- ⑥ 海の生きもの、鋭い歯を持ち時には人を襲うことも…
- ⑦ 1×1=1、2×2=4、…9×9=81これ何だ？
- ⑧ タケコプターにどこでもドア、これって何のマンガ？
「〇〇えもん」
- ⑨ 「下手な鉄砲も——打ちゃ当たる」
- ⑩ 列車の停まる所
- ⑪ ワインの瓶の栓をしているもの
- ⑫ イソップ物語
「〇〇とギリギリス」
- ⑬ すかして見ること
- ⑭ 恥ずかしくて身を隠したい。
「——があつたら入りたい」
- ⑮ 体を熱気で蒸す風呂のこと
- ⑰ よく焼けた玉砂利の中で焼いたさつまいも「——いも」

2月号の答えは「ヒョウテンカ」でした

かみぶつこ ギャラリー

おか 岡 優作くん
(平成6年生まれ・南町3丁目)
「雪の子フェスティバル」



雪の子フェスティバル、笑顔
いっぱい楽しくなわとびマスゲ
ム、たくさん跳びました。そん
な表情を絵にかきました。
(小郷先生)



高田幼稚園



やまうち 山内 彩加ちゃん
(平成6年生まれ・旭町2丁目)
「雪の子フェスティバル」



はじめて和太鼓を練習し、樽
太鼓を体いっぱいつかって元
気にいただいた時の絵です。楽し
んでいる感じがよく描けていま
す。
(小郷先生)

たくさん の善意 ありが とうご ざいま した

上富良野町へ

◎北川浩毅さん(大町)から、保
健福祉施設整備基金として、100
万円を。

町立病院へ

◎北川浩毅さん(大町)から、看
護用品購入資金として、30万円
を。

お詫び

北川浩毅さん(大町)からの
ご寄付は12月14日に町と町立病
院同時にお受けしたもので、本
来であれば両方とも先月号に掲
載するべきでしたが、事務上の
手落ちにより、町の分の掲載が
遅れてしまったことを、深くお
詫び申し上げます。

◎大谷利隆さん(新町)から、看
護用品購入資金として、5万円
を。

社会福祉協議会へ

- ◎土屋 章さん(盛岡市)から、
母・佐可恵さんの死去に際して、
30万円を。
- ◎香川泰規さん(旭町)から、父
・光一さんの死去に際して、5
万円を。
- ◎田中キミ子さん(島津)から、
夫・源見さんの死去に際して、
3万円を。
- ◎丸藤和彦さん(東京都)から、
母・キエさんの死去に際して5
万円を。
- ◎西塚久子さん(宮町)から、祖
母・チヨさんの死去に際して、
5万円を。



かね こ ます ぞう
金子 益三さん
昭和43年生まれ
宮町3丁目

人めぐり逢

商工青年部の役員をされている金子
さんは、「社会情勢も厳しく、農業、商
工業も活気がないなどと暗い話しばかり
だが、みんな足を引っ張ることなく、
力を合わせて、若者らしく町作りに参
加していきたい。やっぱり住んでいる
人が町を愛さなくてはダメですね。
住んでいる人が愛せる町にしていかな
くは、町作りはすすまないですね。」
と、町の活性化を願う思いを語る。

「最近、近代日本史を読んで思うんだ
けど『失われた10年』と言われる時代が
あるが、『これから若者が取り戻す10年
にしたい。』そんな気持ちになる」とい
う金子さん。ひそかに「平成の坂本竜
馬」になりたいと思っているそうです。

3月に入ると日差しも温かく、春が
そこまで来ているように感じられます。
農家の皆さん方にとっては、ハウスの
準備等々で多忙な日々をお過ごし
のことと思います。
さて、2月24日「東京かみ
ぶつ」の会開催のご案内をい
ただき、議長共々参加させて
いただきました。95人に及ぶ
大勢の皆様方に「故郷かみぶ
つ」を偲び懐かしんでいた
だき、その方々と昔の話しが
できる機会がありましたこと
を本当にうれしく思っており
ます。

所 感

「雄大な十勝岳を眺めて思う」

町長 尾岸孝雄

りを考えていきたいものと思つたこと
ろであります。
2月27日に実施しました防災訓練は、
住民の生命を守ることを第一として、
今回は新たに避難勧告後の未避難者の
状況を把握するため、自衛隊、
消防、警察の方々の協力のも
とに、一戸一戸確認活動を行
い実証させていただきました。
多くの方々がこの防災訓練に
参加していただき、また、多
くの関係機関のご協力ご支援
をいただきましたこと、特に、
地元駐屯地から対策本部の指
揮命令、情報収集、情報伝達
の在り方について、専門的な
見地からのご意見をいただき、
それなりの成果をあげ、防災
訓練が終了できましたことを
心から感謝申し上げます。
十勝岳がいつまでも静かにしてい
ただき、すばらしい山並み、すばらしい
景観をみせていただく山であってほし
いと願う昨今であります。



上富良野中学校3年生の田中麻貴さんが昨年11月、剣道2段の試験に見事合格しました。中学生で剣道2段に合格するのは、年齢、技術、それぞれの面からみても非常に難しいとされていて、富良野沿線でも“初”のことだそうです。現在、剣道少年団で幼稚園から中学生までの仲間と練習に励んでいる田中さんは、「まずは選手として良い成績を残したい。ゆくゆくは、こういう場所で教えていく立場の人になりたい」と話してくれました。

人のうごき ()は前月比
 平成13年2月28日現在

人口	13,020 (-5)
男	6,620 (-3)
女	6,400 (-2)
世帯	5,303 (-13)

■ 発行・編集 / 上富良野町役場企画調整課広報広聴係
 ☎0167-45-6980 FAX0167-45-5362
 Eメールアドレス Kamifu@furano.ne.jp
 〒071-0596 北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番11号
 ■ 通 巻 / 502号
 ■ 印 刷 / 南上富印刷
 ■ インターネットホームページアドレス /
<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp>
この広報紙は再生紙を使用しています

編集後記
 ■ 3月、やっと広報紙も1年が過ぎ、ほっとするもつかの間、またこれからどんな特集や記事を掲載しようかはりきっている反面、「広報かみふらの」をもっと充実したものにしていくなは…と、考え悩むことも多い。情報社会にあって、町民の皆さんが求める「広報かみふらの」にしていくなは…、もっとこの部分を充実させてほしい、こんな情報も掲載してほしいなどご意見をお聞かせください。
 ■ 町民ボスト、FAX、Eメールなどで (お) ヤングジェネレーションで紹介した田中さんのお話を聞きに、剣道少年団が練習しているところへお邪魔しました。練習が始まる前にはぎやかに走り回っていた子どもたちも、「練習始めるよー」と声がかかると真剣な顔つきに変わっていました。剣道少年団には幼稚園の子もいるそうで、自分の身長とあまり変わらない竹刀を持ち、大きな声をだして頑張っている姿をみると、なにか、背筋がピシッとするような気分になりました。(ひ)

かみふらの生涯学習だより

まなびの輪

～春号～



〈編集・発行〉
上富良野町教育委員会
2001. 3

子育てひろばで遊びましょう



岩辺悦子先生

4年前から活動を開始した育児サークルの集まり「上富良野町子育てネットワーク」で、育児サークルの遊びの指導や、2年前から始まった幼児とお母さんの遊びのひろば「子育てひろば」の指導をしていただいている岩辺悦子先生に、最近のサークル活動や子育てひろばの事について、色々とお話をうかがいました。

子育てひろばは、どなたでも気軽に参加できる親子遊びの広場です。月に2回行っています。毎回25組程度の親子が遊びに来ています。育児サークルに入っている人と、入っていない人が半々ぐらいの参加でしょうか。

最近幼児虐待や育児ノーローゼ等の報道で、「子供への接し方や遊び方を知らない」と言われておりますが、子育ての環境も大変な時期を迎えております。子育てひろばは、子供とのふれあいを目標として、親子で一緒に遊ぶことをメインに、できるだけ家に帰ってからも、親子で参考になればいい遊びを中心に行っています。

もちろん、親子でたくさん遊んでもらいたいのですが、お母さんのストレス発散の場として考えてもらってもいいと思います。ちょっとした気分転換のつもりで、参加してみてはいかがでしょうか。

初めは、お母さんから離れることができなかつた子が、何回か来るうちに、他の子と遊んだり踊ったり出来るようになるのを見ると、とても感激します。

小さいお子さんを持つお母さん、家にこもらないで、遊びに来てください。

清富住民会スキー大会 清富小学校雪祭り 駐屯地音楽隊が来た!

清富地区では、例年清富住民会スキー大会と清富小学校の雪祭りを行っています。これは、冬の寒さを吹き飛ばし、運動不足の解消と自然の恵みである雪の楽しみ、春の農作業のエネルギーを蓄える事と日頃の学習成果を発表する場として行われているものです。そして、地域住民の交流と共に地域全体で子供たちを育てていただいている場でもあります。

今年、例年と変えて、学校と社会教育が一体となった学社融合事業の一環として、「陸上自衛隊上富良野駐屯地音楽隊」の演奏会を計画したところ、駐屯地司令のご理解により、実現する事ができました。



みんなで「おっほー」

2月18日は、音楽隊20名と40数名の地域住民が一体となった、さわやかで温かいコンサートになりました。それは、生演奏の素晴らしさに子供も大人も感動し、その心が隊員の心へと伝わったからだと思います。本物にふれる大切さを改めて認識した1日でした。陸上自衛隊上富良野駐屯地音楽隊員の皆さん。本当にありがとうございました。

上富良野町立清富小学校長
松谷 龍之介



ひげダンスも飛び出して

毎日の運動が秘訣です! ~歩月の会活動~

歩月の会では、ウォーキングやトレーニング器具を使った運動など、定期的に健康づくりのため活動をしています。運動の前と後に、各自で体脂肪、血圧、体重を測定し、健康チェックをして、健康管理を行っています。(万歩計も無料で貸出)

大町の菊地辰雄さんや新町の田辺弘光さんも毎日ウォーキングをしている歩月の会のメンバーです。

町保健婦からの勧めもあり、毎日運動している菊地さんも「毎日歩いているとからだの調子も良いです。また、みんな(歩月の会メンバー)とも会えるし、気持ちもりフレッシュされ楽しいですよ」とがんばっています。

毎日の運動が健康管理への秘訣ですネ。

栄養面の学習などさまざまな面で町保健婦、町立病院理学療法士、社会教育課職員がサポートしていきます。

生涯スポーツで健康づくりをしましょう!



田辺弘光さんと菊地辰雄さん

極寒の冬に クロスカントリースキー が熱い!

～今冬活躍した選手にインタビュー～

近年健康づくりの1つとして注目を集めている「クロスカントリースキー」は、競技スポーツとしても盛んで、今回は特に活躍しています「上中クロスカントリースキー部」「高橋世是夫さん」「由利泰一さん」に、大会練習中地域での活動や本町のクロスカントリースキーコース等について、話を聞いてみました。



上中クロカン部員と顧問の中村公暢先生

「部員は、全員で10名おり、練習は週6日、2～3時間くらい日の出公園のクロカンコースで行っています。また、その甲斐あって、今年は部員全員が全道大会へ出場、3年生の青山幸充君（錦町）が全国大会へ出場することができました。日の出公園コースは起伏にとんで良いのですが、特別な練習は富良野へ行ったりして練習していました。降雪状況もありますが、もう少し早い時期に全体的に整備されればいいですね。また、常に良い（滑る）スキーを心掛けているため、週1回は、必ずスキーの手入れを行っています。活動場所が日の出公園がメインなため、日の出公園にワックスルーム兼スキー保管場所があれば、もっと活動がしやすくなると思います。」



高橋世是夫さん（丘町1丁目）

今年の2月18日から21日まで長野県飯山市で開催された「第56回国民体育大会冬季大会（ながの飯山国体）」に距離成年男子Cの部で本町から北海道代表として出場し、上位入賞を果たした、高橋世是夫さんと由利泰一さんに話を聞いてみました。

「日常の練習は、圧雪整備車（ラットラック）でコース作りをしている富良野市や旭川市へ行って練習しています。私自身、営内での指導や選手としての活動で忙しいのですが、今後はコース設定・整備等クロスカントリースキーの普及、振興に協力していきたいですね。」

「普段からよく日の出公園で、練習していますが、コースについては、例えば朝10時にはいつでも練習できるように整備されていけば、もっと練習する人は増えると思います。」

また私はクロカン少年団の指導にあたっていますが、コース整備はもとより、夜間練習の時にはとても暗いので、女性の方はちょっと不安な面もあると思います。もっと照明設備があればいいなと思っています。

あと日常のスキーの手入れができる場所（ワックスルーム）があれば、いいですね。」



由利泰一さん（本町4丁目）

上富良野のふるさとを訪ねて 子ども会で三重県津市を訪問

上富良野町子ども会育成協議会は、子供たちに、本町を開拓した人と歴史の再確認として、三重県津市出身である、「本町の開拓の父である田中常次郎を中心とした入植と開拓の歴史」と「吉田貞次郎村長の十勝岳噴火からの復興の歴史」を、それぞれ事前学習で学びました。



研修として、北海道と上富良野町の助成を受け、1月12日から15日まで、友好都市であります三重県津市に、31名(町内3小学校から22名、上富良野中学校から5名、高校生4名)が、「津市開拓使節子ども交流会」として視察をしました。

津市では、津市子ども会の皆さんの歓迎を受けた後、ゲームやダンス等の交流で、楽しい時間を過ごしてきました。

津開拓使節子ども会交流会の団長の感想です。

Palette (パレット) として

旭川北高校 2年 高田 亜沙美

「三重県に行く」その言葉を聞いたのは私の記憶にまだ新しい。小学生22人を連れたこの旅は、Palette 始まって以来の遠出であり重要任務であった。

Paletteの旅は12月にはもう始まっていた。グループの編成や部屋割り、津市子供会交流の内容の決定など参加者全員が楽しめて思い出深く思ってくれるよう、力の限りをつくそうと思った。今までで最も内容が濃く時間も長い準備をしてから交流会にのぞんだ。

だが、その分私達にくる責任も大きかったのも事実で、子供達の行動が私達の判断で決まる部分も多かった。特に、見学中などは、リーダーが中心になって動かなくてはならず一人一人の抜けない状態にあったと思う。全員が無事でなければ、この旅は成功とは言えない。しかし、今回は子供達がいっしょにしてくれた事と引率の方の協力もあって、スバラシイ旅をすることができたと思います。本当にありがとうございました。

(注 Paletteとは、子ども会リーダークラブの名称です。)



高田亜沙美さん (北町)